

# ～パソコンを上手に利用して“自分の世界”を広げよう～



地域ケアプラザでは、パソコン初心者の方を対象にした「支えあいパソコン講座～情報と夢を運ぶ魔法の箱～」(無料)を7月15、22、29日の全3回開催いたしました。抽選で幸運を引き当てた！6名の方が、講師である支えあい連絡会広報分科会の皆さんそして上郷西地区つながるプラン連絡会の皆さまと共に学んだ講座の様子をレポートします。

## ● 講座の内容 ●

### 第1回

- ・パソコンの基本操作を確認しよう (マウス・キーボード)
- ・スカイプ (インターネット電話) で家族や友達と話そう

### 第2回

- ・ネットスーパーに登録 重いお米や野菜、お酒などを注文してみよう
- ・図書館のホームページから、本の検索・予約をしてみよう

### 第3回

- ・バスや電車の時刻表を検索しよう
- ・コンピューター上でアルバムをつくろう 動画を見てみよう



## ..... 講座終了後、参加者の皆さまに感想を伺いました。 .....

**Aさん** 「初めてパソコンに触った。今後も続けられるよう、インターネットの接続工事をしました！」

**Bさん** 「娘がパソコンを買ってくれたことが講座受講のきっかけ、娘や孫とスカイプを使って交流したい！」

**Cさん** 「昔も仕事で使っていたが、当時は正直パソコンが嫌いだった。今はパソコンで孫の顔の絵を書いて送ってあげることが目標！」

**Dさん** 「パソコンで好きな動画が見られることがわかった。ご最員の俳優さんの映像を見るのが楽しみ！」

## ..... 広報分科会の皆さんにお話を伺いました。 .....

今回の講座は、広報分科会の皆さんにとっても初めての試みでした。講座を終えて、講師の皆さまにもお話を伺いました。

### Q1 今回の講座の特徴を教えてください。

実生活に直接役立つ内容を中心に構成しました。例えば、ネットスーパーでの買物や、電車の乗り換え検索など。単に技術を学ぶのではなく、インターネットを上手く利用して日々の暮らしをよりよいものにしていきたいという思いがありました。そして、交流の機会を広げる道具としても使ってほしいと考え、個々のメールアドレスを設定し、メールのやり取りをすることも伝えました。

### Q2 講座を行ってみて、印象に残ったエピソードを教えてください。

インターネットの操作などではもっと戸惑われるかと思っておりましたが、意外や意外、むしろ「使えるようになった」という意欲が強く皆さんががんばっておられました。受講者のお一人の「新しい世界を知った」という声がとても嬉しく印象に残っています。

### Q3 今後の取り組みについて、どのようなことを計画されていますか？

今回は22名も応募があり、パソコン講座のニーズの高さを感じました。まだ検討中ですが、今回参加された皆さんへのフォローとして、パソコンを利用している際のちょっとしたトラブルや、わからなくなってしまった事を聞けるような相談コーナーを設けていきたいと考えています。

### Q4 地域の皆さんへメッセージをお願いします。

広報分科会ではホームページを作成し、本郷中央地区と上郷西地区を中心に栄区の福祉保健活動の情報をタイムリーに発信しています。ぜひ一度、ホームページを見てください。そして、ホームページを地域の方により利用しやすいものにするため、ぜひご意見や要望などをケアプラザに伝えていただきたい。



## 取材を終えて .....

今回、取材をしてみて、インターネットが実生活をより便利なものにするだけでなく、人と人のつながりをひろげる道具にもなることを実感しました。例えば足腰が弱るなどして外に出る機会が減っても、インターネットでご家族や友人、地域と繋がり続けることの手助けをする道具にパソコンが成りえるのではないのでしょうか？ そういった意味でもより多くの方が日々の生活に活かせるパソコンの使い方を学ぶ機会を今後も増やしたいと思っています。